

平成22年度第9回看護研究倫理委員会議事要旨

日時 平成23年1月17日(月) 16時15分～18時00分
場所 看護学科棟1階 学科長室
出席者 内田委員、原委員、足立委員、藤田委員、加藤委員、飯塚委員
欠席者

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成22年12月13日開催の平成22年度第8回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名：回復期リハビリテーション病棟に入院中の患者の外出訓練における主観的体験
・・・・・・・・・・資料1

内田委員長から、資料1のとおり中田院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者より研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、委員会で指摘のあった次の箇所について修正することとし、本件申請について承認した。

○ 患者さんへの依頼文書に、島根大学の大学院生という立場で研究を行う旨を記載しておくとともに、重複する部分を省く、データは匿名で扱うことなど委員会で指摘のあったところを修正すること。

○ 施設長等宛の依頼文書は、患者さん宛の文書と同じようにはせず(項目を立てず)、挨拶文の後に簡単に研究についての説明及び、協力してほしい内容を具体的に記載した上で、送付先を施設長、病棟医長及び病棟師長宛とし、施設長から許可を受けるようにすること。

○ 委員会で指摘のあった誤字、脱字等について修正すること。

(2) 課題名：模擬患者を用いたフィジカルアセスメント技術演習の学び

・・・・・・・・・・資料2

内田委員長から、資料2のとおり基礎看護学 津本准教授より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者より研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、委員会で指摘のあった誤字、脱字等について修正することとし、本件申請について承認した。

(3) 課題名：臨地実習中の看護学生が擦式アルコール手指消毒薬を携帯することの手指衛生のアドヒアランスに対する影響

・・・・・・・・・・資料3

内田委員長から、資料3のとおり基礎看護学 福間講師より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者より研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、アンケート用紙の評価指標の修正案について検討すること、および委員会で指摘のあった誤字、脱字等について修正することとし、本件申請について承認した。

(4) 課題名：高齢者夫婦の QOL を保ちながら在宅療養・介護継続を可能にする支援のあり方に関する研究 資料4

内田委員長から、資料4のとおり中田院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者より研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、アンケート用紙の修正案について検討すること、および委員会で指摘のあった誤字、脱字等について修正することとし、本件申請について承認した。

2. 報告事項

○審査結果報告について

(1) 申請者：地域看護学講座 教授 原 祥 子

課題名：介護老人福祉施設における認知症ケア指針の開発と認知症
ケア質向上モデルの構築に関する実証的研究

審査結果：承認（平成22年12月13日 通知）

○迅速審査の結果通知について

(1) 申請者：医学系研究科看護学専攻 今 岡 桂 子

課題名：新任看護師長の役割適応プロセスに関する研究

審査結果：承認（平成22年12月24日 通知）

○ 次回の看護研究倫理委員会について、平成23年2月14日（月）
16時15分から開催することとした。